

佐賀県立小城高等学校 創立120周年記念式典 学校長式辞

日 時 令和元年十月二十六日（金） 午前十時～

場 所 佐賀県立小城高等学校体育館

金木犀の香りがほのかに漂い、木々の彩りに心弾む今日の佳き日、佐賀県教育委員会教育長、落合裕二様をはじめ、多数のご来賓の皆様のご臨席を賜り、ここに佐賀県立小城高等学校創立120周年記念式典を挙行できますことは、本校にとってこの上もない喜びです。これまでご支援を賜った関係各位に厚く御礼申し上げます。

本校の歴史をたどってみますと、明治32年開校の旧制中学校、及び明治41年開校の旧制女学校を前身としています。昭和23年の学制改革に伴い両校は統合され、新制の佐賀県立小城高等学校が誕生しました。明治から令和という激動の時代を生き抜き、120年間という長きに渡って輝かしい歴史と伝統を継承することができましたのも、佐賀県教育委員会や黄城会をはじめ、保護者、地域の皆様のお陰であると心より感謝申し上げます。

本校では、この度の120周年記念事業を、生徒や職員による参加型の事業として位置づけ、2年前から取り組んできました。

- ・生徒考案による120周年記念のロゴマーク
- ・小城にゆかりの羊羹色をモチーフとした新作クリアファイル
- ・生徒がグループ毎にデザインを競い合っ作った体操服
- ・生徒デザインにより一新されたファーストバッグ
- ・性的マイノリティ等、多様性に配慮して生徒と職員が共同で新調した女子用スラックス
- ・「チーム小城」団結の象徴として製作した職員バッジ
- ・それから、黄城会より寄贈されたこちらの演台一式

これらは、これからの小城高校の未来を託された生徒と職員の決意表明でもあります。本日、体育館内に展示しておりますので、どうかご覧ください。

さて、先日、「即位礼正殿（せいでん）の儀」が厳かに執り行われ、新時代の到来が国内外に宣言されました。「令和」という言葉が意味するように、令（うるわ）しく希望に満ちた平和な世の中になることを願います。新元号になって約半年が経過しましたが、佐賀豪雨、台風被害、消費税増税など、国民生活の安全・安心が脅かされる不安の幕開けとなりました。また、SDGsの推進、Society5.0の実現、2045年問題への

対応、被災地復興支援等、多くの問題が平成から令和へ先送りされています。その殆どは、確かな解答が見い出せない深刻な問題です。今後、問題解決のための課題をどう処理するか？これから、私たち一人ひとりが時代と向き合い、どのようにかかわっていくかが問われます。

五月一日、新元号の開始に合わせて、経済界や政界、教育界等から「変化」の重要性を指摘する声もあがりました。いずれも、今後さらに加速化し容赦なく押し寄せる巨大な変化に適応するしなやかさと辛抱強さの必要性を訴えています。

私たちは、時代の変化に順応し、住みよい社会を実現していかなければなりません。その原動力となるのが新しい力です。本校の特色の一つは「オンリーワン」です。本校は平成8年度より「特色ある普通科高校づくり事業」の一環としてオンリーワン事業を推進してきましたが、平成29年から2年間、新学習指導要領研究指定校として、オンリーワン活動を全面的に見直しました。そして、「オンリーワン」こそが新しい世の中を創り出す原動力であると改めて位置づけ、師弟同行して育成を図ることにしました。

1961年、ジョン・F・ケネディは、国民の大きな期待を背負って、43歳の若さで第35代アメリカ合衆国大統領に就任しました。その就任演説において、米国民に対して「あなたの国があなたのために何ができるかを問うのではなく、あなたがあなたの国のために何ができるかを問うて欲しい」と訴えました。彼は自らを米国民の新しい世代の一員とみなし、同世代の人々に対して、良い世の中になるように共に働こうと勇気を持って呼びかけたのでした。

令和時代の幕開けに際して、私たちはケネディの精神に学びたいものです。これからの時代を担う生徒諸君には、住みよい世の中は向こうからやって来るのではない、自らが創り出すものであるという意思と覚悟が必要だということを強く意識してもらいたいと思います。

令和3年度から、「特色ある普通科高校づくり」が本格実施となります。本校は、新学習指導要領の先取りとして、「キャリア教育」を学校グランドデザインの中心に据えて、組織的、主体的、計画的に生徒のキャリアデザイン力の育成に努めています。本校はこれからも引き続き、教育イノベーションのフロントランナーとしての役割をしっかりと果たしていくことを宣言します。

最後になりましたが、本日ご臨席の皆様方、並びに創立以来本校の発展にご尽力いただきました関係各位に対し、改めて深甚なる敬意を表しますとともに、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます、式辞といたします。

令和元年十月二十六日

佐賀県立小城高等学校長 永田 彰浩